

三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア事業及び暮らし体験モニター 企画運営業務委託仕様書

1 業務の名称

三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア事業及び暮らし体験モニター
企画運営業務委託

2 業務の目的

三重県では令和2年度から、首都圏の移住希望者のコミュニティ（東京スクエア）と県内の移住者や移住者の受入を希望する地域の人々のコミュニティ（三重スクエア）が継続的につながり交流する仕組である「三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア事業」の取組を進めてきました。

令和3年度は、「東京スクエア」メンバーの対象範囲を、首都圏以外の都市部に拡大し「東京スクエアPlus」と称するとともに、テレワーク経験者の地方への移住に関心が高まっている中、新たにテレワークやワーケーション等「場所」にとらわれない働き方に関心のある層を対象に、三重での暮らし体験をしてもらう「暮らし体験モニター」を実施し、「東京スクエアPlus」に取り込みます。そして、「東京スクエアPlus」メンバーの移住に向けた関心度合いに応じた両スクエアの交流事業を実施し、県内への移住を促進します。（別紙「事業全体イメージ」を参照）

3 委託業務の概要

(1) 委託業務の実施期間 契約の日から令和4年3月11日（金）

(2) 委託業務の主な内容

- ・テレワークやワーケーション等「場所」にとらわれない働き方に関心のある層を対象とした、三重県内での暮らし体験モニターの企画運営
- ・テレワークやワーケーションの実践者が「暮らし体験」をし、その体験を自身のSNSに投稿した人を対象としたキャンペーンの実施
- ・三重県への移住希望者のコミュニティ「東京スクエアPlus」メンバーを主な対象とした、三重県での暮らし体験ツアーの企画・運営
- ・「東京スクエアPlus」メンバーのうち、「三重県内の地域で活躍の場を見つけたい」層に訴求するイベントの企画・運営
- ・「東京スクエアPlus」メンバー同士の交流会の企画・運営
- ・上記、委託事業を効率的かつ効果的に行うための取組

4 業務の内容

(1) テレワークやワーケーション等「場所」にとらわれない働き方に関心のある層を対象とした、三重県内での暮らし体験モニターの企画運営

三重県が指定する1地域において、テレワークやワーケーション等「場所」にとらわれない働き方に関心のある層に「暮らし体験」をさせること。

なお実施にあたっては、下記の要素を盛り込むこと。

- ・土日を含む一週間程度、指定地域内のコワーキングスペース及び周辺の宿泊施設を確保し拠点とすること
- ・県外の「『場所』にとらわれない働き方に関心がある層」に対し、暮らし体験モニターの参加者を10名程度、募集すること
- ・参加者は、実施期間中、少なくとも2泊3日以上滞在すること
- ・滞在期間中は、対象地域を把握している案内人を現地に配置し、モニター参加者に向けて拠点周辺の「暮らし体験」を案内し、体験させること
- ・滞在期間中は、参加者と地域住民との交流会も企画・運営すること
- ・参加者には、県と打合せを行った内容に基づく事後アンケートに回答させるとともに成果品として「暮らし体験」を行った報告書の作成及びその報告書の内容を参加者自身のSNSでPRさせること

本契約にかかる「暮らし体験」とは、地域の人の日常生活の一部を切り取ったものとして、例えば農作業の中の収穫体験や下草刈りなど、その地域の「暮らし」に触れるものであったり、地域の清掃活動や祭りの準備など地域の人と交流したりするものをいう。

(2) テレワークやワーケーションの実践者が「暮らし体験」をし、その体験を自身のSNSに投稿した人を対象としたキャンペーンの実施

県外在住のテレワークやワーケーション実践者が三重県内で「暮らし体験」に参加し、その体験を自身のSNSに投稿した人を対象としたキャンペーンを行うこと。なお実施にあたっては、下記の要素を盛り込むこと。

- ・キャンペーンの募集・広報を行い、当選者の選定・抽選及び発送は県が行う。
- ・募集要件や応募資格は、事前に県と調整を行うこと
- ・(1)に参加した者は(2)の資格を有しない。

(3) 三重県への移住希望者のコミュニティ「東京スクエアPlus」メンバーを主な対象とした、三重県での暮らし体験ツアーの企画・運営

三重県が指定する2地域において、三重県への移住希望者のコミュニティ「東京スクエアPlus」メンバーを中心に5名程度が、三重県への先輩移住者や移住者の受入れを行う地域の人たちで構成された「三重スクエア」メンバーと交流しつつ、「暮らし体験」を行う1泊2日程度のツアーを企画・運営すること。なお実施にあたっては、下記の要素を盛り込むこと。

- ・ツアー実施にあたっては、移動に要する交通手段の確保も併せて行うこと
- ・参加者は、県と受託者が打合せを行った内容に基づく事後アンケートに回

答させること

(4) 「東京スクエアPlus」メンバーのうち、「三重県内地域で活躍の場を見つきたい」層に訴求するイベントの企画・運営

三重県が選定する1地域において、「東京スクエアPlus」のうち、県内地域で活躍の場を見つきたい層を主な対象として、その地域の課題解決の取組を提案する、地域での下記の一連のイベントの企画・運営を行うこと。(全5回以上)

なお「地域の課題」とは、「地域内の空き家を人が集まる場にするためのアイデア出し」や「地域の魅力を発信するためのPRツールの開発」などを想定している。

・スタートアップゼミ (東京都内・10名規模/回)

本イベントの参加者が対象地域の課題や現状を学ぶスタートアップゼミを行う。なおゼミ開催にあたっては地域住民をゲストとして招聘し、地域の概要等に関するレクチャーを行うこと。

・フィールドワーク (三重県内・5~10名規模/回)

本イベント参加者が実際に地域を訪問し、地域の課題や現状を学び、また先輩移住者や地域住民との意見交換を行う。

・企画検討会 (東京都内・10名規模/回)

スタートアップゼミ及びフィールドワークの参加者が、地域の課題解決を図るために具体的なプランを企画・検討する。

・現地発表会 (三重県内・5~10名規模/回)

本イベント参加者が企画検討会で作成したプランを、地域住民に対して提案する。

・交流会 (東京都内・20名程度/回)

本イベント参加者を含む「東京スクエアPlus」メンバー及び地方への移住希望者の交流会を開催し、(4)の成果発表の場として位置付けること。また、首都圏在住でない参加希望者が視聴・参加できるよう、オンラインシステムも活用すること。なお、交流会には三重県内5地域(北勢・中勢・伊賀・伊勢志摩・東紀州)のスクエアメンバーをゲストとして招聘し、発表に対するコメントを求めること。

またフィールドワーク及び現地発表会の実施にあたっては、事前に受入地域及び自治体関係者との業務範囲を明確にしたうえで十分な調整を行うとともに、参加者負担について予め明示すること。

(5) 「東京スクエアPlus」メンバー同士の交流会の開催の企画・運営

「東京スクエアPlus」のメンバーが、意見交換を行い三重県への移住の気

運を高めるためのイベントの企画・運営を行うこと。（1回以上）

(6) 委託業務を効率的かつ効果的に行うための取組

(1) から(5)の事業について効率的かつ効果的に実施するために下記の内容を実施すること。

- ・イベントのPR

本事業の実施にあたっては、募集チラシの作成・配布を行うとともにWeb広告やSNS等を活用し、広くPRを行うこと。また県主催の移住セミナー等のPRを併せて行うこと。なお企画提案書のスケジュールには各イベントのPR期間を明示すること。

- ・コーディネーターの配置

本事業の円滑な実施のためコーディネーターを配置し、事業の企画・運営に携わりつつ、事業の進捗把握を行わせること。

- ・イベントの開催方法

(1)、(3)から(5)のイベントについて、新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置を講じ東京都・三重県それぞれでの対面による実施を原則とするが、開催時の感染状況に応じて県と協議のうえ、オンラインシステムを活用するなどの対応を行うこと。

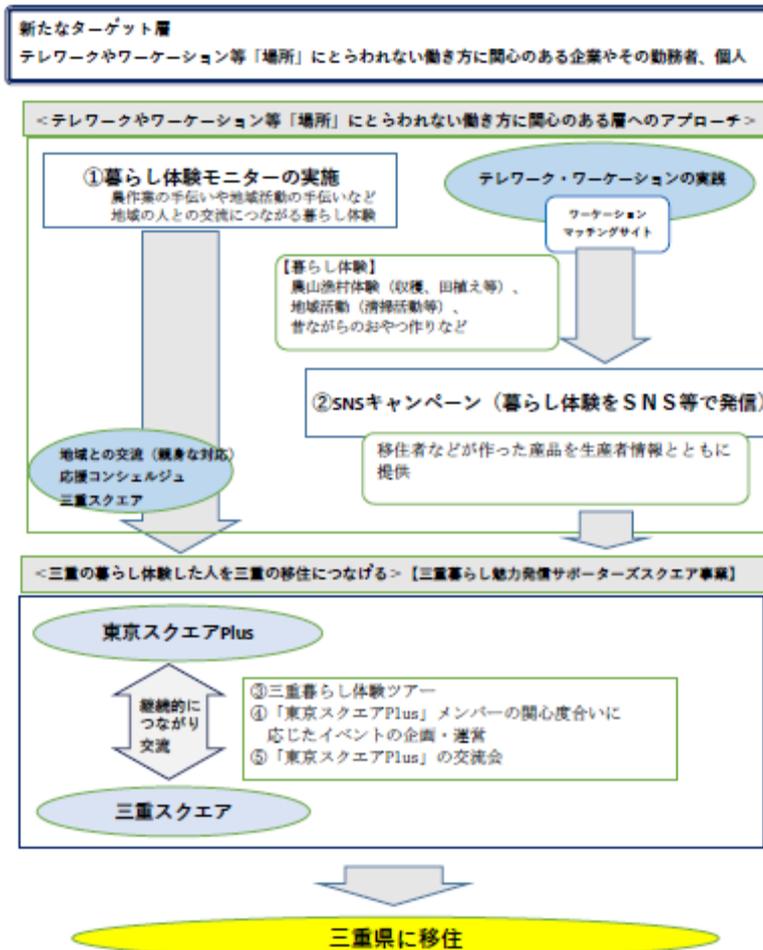
- ・イベントの開催時期

(1)、(3)のイベントについては、その性質上、記載順に開催することを求めるが(2)、(4)及び(5)はその限りではない。

5 委託業務の実施条件

- (1) 本委託業務の実施にあたっては、業務を円滑に進めるために必要な打合せの機会を設けるとともに、議事録を作成し県と共有すること。また打合せ場所は原則として県が指定する場所とする。
- (2) イベントごとに参加者に対して県と協議した様式に基づくアンケートを実施し、その内容を速やかに県に提出すること。
- (3) 本委託事業における実施内容は、仕様及び提案内容をふまえ、最終的に県と協議のうえ決定をすること。
- (4) 委託業務の実施にあたって、契約書及び仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、県との協議により決定すること。
- (5) 移住に関心のない者に対して、金銭等を支給し集客及び動員を行うことを認めない。そうしたことが判明した場合、契約を解除する。
- (6) 災害や感染症の大規模な流行等により委託業務の実施が著しく困難となった際には、両者協議の上、契約の主旨を損なわない範囲でその実施方法等を変更することがある。

新たなターゲットを三重の移住に



三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア事業及び暮らし体験モニター企画運営業務委託では、上記イメージ図における「①暮らし体験モニターの実施」「②SNS キャンペーン」「③暮らし体験ツアー」「④『東京スクエア Plus』メンバーの関心度合いに応じたイベントの企画・運営」「⑤『東京スクエア Plus』メンバー同士の交流会」に関する提案を求めます。